

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
現代社会	2 単位 現代日本	現代日本事情	堀田 学	1 年次	秋

授業のキーワード	グローバル化、社会保障、税制
授業の概要	現代の日本が抱える問題は、多岐にわたります。その問題は、政治・経済・社会それぞれの側面と密接に関わっていてもいます。この授業では、一つの問題を多角的に捉えることにも留意して、基礎知識の修得を目標とします。
期待される学習成果（目標）	1. 現代の日本社会が抱える問題を理解できる。 2. その問題点をどう解決すべきか、考える力が身につく。 3. 近い将来有権者となることを自覚する。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	授業のオリエンテーションと現代日本が抱える課題について大局的に見ていきます。	第 9 講	雇用 2	終身雇用・年功序列といった日本型雇用慣行の問題点を解説します。
第 2 講	政治 1	日本政治の現状について解説します。	第 10 講	財政 1	日本の国家財政についてその現状について説明します。
第 3 講	政治 2	第 2 講に引き続き、日本政治について解説します。	第 11 講	財政 2	地方財政について説明します。
第 4 講	高齢社会 1	逼迫する社会保障費と高齢社会について考えていきます。	第 12 講	世代間格差 1	世代間格差について説明します。
第 5 講	高齢社会 2	人口予測を見ながら、数十年後の日本の姿について考えます。	第 13 講	世代間格差 2	第 1 2 講に引き続き、世代間格差について説明します。
第 6 講	少子化 1	なぜ少子化が起こるのか、その原因について考えます。	第 14 講	日本の未来 1	これまで触れてきた日本の課題から日本の将来を展望します。
第 7 講	少子化 2	これまで行われた少子化対策について説明します。	第 15 講	日本の未来 2	これまで触れてきた日本の課題から日本の将来を展望します。
第 8 講	雇用 1	日本の雇用の現状について解説します。	定期試験		重要用語の理解、ならびに各講で取り上げた内容から出題します（記述も含む）。
評価方法	定期試験（100%）で評価します。定期試験の受験資格として3分の2以上の出席が必要なので出席は毎回取ります。				
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
2014 年度版ニュース検定公式テキスト「時事力」発展編、毎日新聞社、2014 年（予定） 2014 年度版ニュース検定公式問題集 1・2・準 2 級、毎日新聞社、2014 年（予定）			新聞ダイジェスト等		